

外郭団体ミッション遂行評価票

【令和3年度取組結果】

団体名	株式会社 北九州ウォーターサービス
-----	-------------------

所管課	上下水道局 経営企画課
-----	-------------

団体に対するミッション
水道及び下水道事業に関する専門技術とノウハウ、公民協働体制の利点を最大限に発揮しながら、上下水道局の補完的役割を担うパートナー事業者として、市の水道事業及び下水道事業の効率的かつ安定的な運営に寄与するとともに、水道事業の広域化や海外水ビジネスなどの推進に貢献する。

行財政改革大綱における見直し内容
運営について、市の政策の一翼を担い、市が直接担うより効果的かつ効率的な事業運営ができ、民間委託等できない、または適さないという役割に照らして妥当であるか、絶えず見直しを行う。

ミッションに基づく中期計画

3～5年後に目指す状態	公民共同企業体としての強みを最大限に発揮することで、上下水道事業運営の新しい担い手となり、民間企業の多様な顧客ニーズに応えるための、企画力・マーケティング力を活用し地域にこだわらない事業展開を目指す。							
主な成果指標	年度ごとの目標及び実績（太枠は最終目標年度）							
	H29	H30	R1	R2	R3		R4	R5
	実績	実績	実績	実績	目標	実績	目標	目標
上下水道施設運転管理等の無事故	0	0	0	0	0	0	0	0
当期純利益（百万円）	51	23	35	40	31	117	18	23
収益に占める市受託事業以外の収益額（百万円）	87	95	104	77	104	84	98	111

ミッションの遂行状況の評価（令和3年度）

団体における評価	<p>中核事業である市内の浄水場や浄化センターの運転管理等業務などの市からの受託事業を着実に履行するとともに、広域連携事業にかかる宗像地区水道施設維持管理等業務についても順調に履行している。</p> <p>海外事業では、カンボジア国「タクマウ上水道拡張計画」を、北九州市海外水ビジネス推進協議会の会員企業とともに受注し、自治体が出資する外郭団体として、海外の水道事業に参画するのは、当社が日本初となった。</p> <p>これらのことから、上下水道局の補完的役割を担うパートナー事業者として、市の水道事業及び下水道事業の効率的かつ安定的な運営に寄与することができたものと認識している。</p>	市の評価	<p>局の上下水道事業運営に関する補完的役割は、十分に果たしており、当期純利益も目標を大きく上回る額を確保できたことは、一定の評価ができる。</p> <p>また、海外事業では、令和3年度末にカンボジアの「タクマウ上水道拡張事業計画」を北九州市海外水ビジネス推進協議会の会員企業（5社JV）で受注しており、来期以降に繋がる取組が行われたことも評価したい。</p>
今後の課題及び見直し内容（案）	<p>市内事業は堅調推移のため現行体制を維持する。</p> <p>広域事業及び海外水ビジネス事業については、自主事業の拡大に向けて、引き続き局との連携を強化し、様々な案件形成活動を積極的に実施する。</p>	団体への改善指導内容（案）	<p>今後も、上下水道事業の効率的・安定的な運営とともに、広域化や海外水ビジネス事業の推進に局と連携して取り組むよう指導していく。</p> <p>あわせて、経営基盤のより安定を図るため、自主事業への積極的な取組活動も求めていきたい。</p>

その他～「行財政改革大綱における見直し内容」の取組み状況

見直しの分類	－
<p>重要なライフラインである上下水道施設の運転を最も安全に遂行する体制を備えるとともに、市が推進する広域化や海外水ビジネスにおいて一定の成果をあげるなど、市が直接担うより効果的かつ効率的な事業運営ができている。</p>	